

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	公表日		公表日			
放課後等デイサービスつく	2023年 3月 18日		2023年 3月 18日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題が改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	・1日10名定員に対して十分な空間が確保できていると考えます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	2	・事業の人員配置を適しています。	・子どもの状態、送迎の状態を考慮し、有資格者の職員を1~2名増員して配置したいと考えています。求人募集し、配置ができるように努めています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や待機設備等、環境上の配慮が適切に図られているか。	3	2	・写真カードを使って物の場所を示す等支援を取り入れた。遊ぶ場所、課題を行う場所等部屋を分けています。	・パチーの通るスロープが少し急だと感じます。滑りやすい。仮設スペースが少ないところも改善が必要だと感じています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1	・毎日掃除・消毒をし清潔にも努めています。これらも掃除を徹底し清潔な空間で過ごしてもらえよう努めています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	・心身の不調の際にはクールダウンとして個別の部屋で過ごしていただいています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	5	0	・毎日のミーティングを行い、前日の振り返りと今日の動きや支援方法について話し合っています。	
	7	保護者向け評価書により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・今年度は10月に実施しました。結果を振り返りながら今後の業務改善、よりよい事業所づくりに努めています。	
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・毎日ミーティングを行い、意見が言える場を設けています。必要あれば個別に面談を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			・現在第三者評価は行っていません。	
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を実施する機会が確保されているか。	5	0	・行ってない研修計画に基づいて職員研修を行っています。個別研修や勉強会を充実させて職員の業務の向上を図ります。	
適切な支援の提供	11	適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	・5領域の内容を踏まえたプログラムを編んでいます。毎月ホームページにて最新の公表を行っています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を具体的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	・随時随時の引き渡しの際に保護者の方へ聞き取りを行った。定期的にアセスメントを行って個別支援計画の作成し作成に反映させています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、発達支援支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・計画の作成時には、職員全員で支援会議を行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	・計画作成時の支援会議を職員全体で行っています。計画の振り返りを毎日行い、ミーティング時に共有しています。	
	15	こどもの活動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	・子どもの状態に応じて日々の行動観察に必要なツールを職員間で共有して使用しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	・個別のサービス利用計画に基づいて、支援内容を設定しています。	・地域支援・地域連携の部分が弱い。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・ミーティングで協議しながら活動内容を決めていきます。活動の立案・実行を担った職員が担当することになり、役割分担を行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	・子どもの状態や、子どもからの意見も取り入れて決めていきます。5領域に基づき、子どもたちに『やって楽しい』と思ってもらえることが前提で活動を検討・立案・実施・振り返りをしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	・モニタリング後、職員で個別支援会議を行い、子どもの様子を見直し作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・その日の職員の動きや役割、子どもの前日の様子、保護者とのやりとりをミーティングで共有しています。	
関係機関や保護者との連携	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、取れた点等を共有しているか。	5	0	・その日のうちから共有できる職員とは振り返りを行い、翌日のミーティングで再度振り返りと気づきを共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1	・個別支援の記録に基づいて記録をとるようになっています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	・半年に1回以上行い、職員で支援方法を再見直ししています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を徹底実施し、支援を行っているか。	5	0	・基本的に忠実に支援内容を考えしています。	
	25	こどもが自己決定できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	5	0	・スケジュールを自分で考えたり、遊びを選択して過ごしてもらうようになっています。絵カードなどのツールも活用しています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	5	0	・ミーティングでの情報共有を行った上に発達支援管理責任者が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	・必要に応じて対応が取れる体制を整えています。	
	28	学校の情報共有（年間計画、行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連携）を適切に行っているか。	5	0	・学校の年間計画を保護者からいただいています。また、送迎の申し送り表などに行うようになっています。	
	29	就学前に利用していた保健所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を促しているか。	5	0	・必要に応じて保護者に許可を得た後、関係機関への訪問・見学と情報共有をしています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか。	0	5	・現在は該当者がいませんが、今後発生した場合は協力していきたいと考えています。	
保護者への説明等	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	1	・必要に応じて依頼します。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	・日々の運営の中で行っていません。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	0	・発達支援管理責任者が参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・随時随時保護者と話し合い、共通理解が持てるよう取り組んでいます。必要に応じて電話で様子をお伺いすることもあります。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	5	・現在は行ってありません。	
支援者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・利用前の見学、支援内容、利用者負担等の説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもと保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	・保護者のみ、必要に応じて子どもと一緒に計画の説明をさせていただいています。今は今よりもっと子どもの参加がしやすいかたちを検討しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	・保護者のみ、必要に応じて子どもと一緒に計画の説明をさせていただいています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、助言や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・面談を定期的に行っています。また、随時随時などにもコミュニケーションを随時的に取っていくよう心がけています。電話やラインを活用し、気軽に相談していただけるよう努めています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5	・保護者アンケートをもとに開催を検討しています。	
	41	こどもや保護者からの前向きな、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、前向きな場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	・日々のミーティングで情報を共有し対応をするよう努めています。	
	42	定期的に連絡等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡調整等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・児童の様子を見守るに努めています。イン스타그램を使用している活動の発信はしていますが、幅広く周知されるよう運営の見直しに努めています。	
	43	個人情報の取扱いが十分厳密にしているか。	5	0	・職員同士でチェックしあい、流出防止を心がけています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	・支援ツールの活用や日本語でのやり取りが難しい外国籍の保護者の方には翻訳等の対応を行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	1	・毎週地域の清掃活動に参加しています。	・夏祭りやクリスマス会等の行事に地域の力を借りて活動内容を高めたい。
事業計画の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	・社内委員会を中心にマニュアルの整備、訓練の実施を行っています。訓練前に発生時に保護者に周知しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、抽出その他必要訓練を行っているか。	5	0	・BCPの策定をし、それに基づいて研修と訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予診準備、てんかん発作等のこどもの状態を確認しているか。	5	0	・契約時、アセスメント等で保護者に確認しています。保護者と確認し対応を協議します。	
	49	食アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	5	0	・契約時、アセスメント等で保護者に確認しています。保護者と確認し対応を協議します。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な研修を講じる等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	4	1	・安全計画を作成し、それに基づいて研修や訓練を実施しています。	
	51	こどもの安全確保に際して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	・訓練訓練等訓練時に発生による周知を行っています。また、ご家族の緊急連絡先に変更が生じた場合は、つくつお告知させていただくようお願ひしています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・法人内での関係とミーティングで確認し、職員間で共通認識がもてるようになっています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・社内虐待防止委員会主催で随時研修、虐待防止研修、虐待発生時対応のための研修を実施しています。	
54	どのような場合に子どもを帰宅させようかについて、具体的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	・事務所内に帰宅作業をはじめ、どのような場合に帰宅させたかを明記したものを掲示し、日々チームで確認、確認ができる職員確保を整えています。		